

任天堂 ファミリー コンピュータ™

FAMICOM FAMILY

鎌田敏夫 原作

光と闇の戦い

新

# 新 聖八大伝

SHIN SATOMI HAKKEN-DEN



Toei Animation Co., Ltd.

取り扱い説明書

TDF-91

このたびは東映動画ファミリーコンピュータ用ゲームカセット“新・里見八犬伝”をお買上げいただきまして、誠にありがとうございました。御使用の前に取り扱い方、使用上の注意など、この“取扱説明書”をよくお読みになって正しい使用方法で楽しみください。

## 使用上の注意

- このカセットには、バックアップ機能が付いています。セーブした大切なデータを壊してしまうことの無いように、必ずリセットスイッチを押しながら、電源を切ってください。また、本体の電源をいれたままでカセットを抜き差ししたり、むやみに電源スイッチをON・OFFしたりしないでください。
- 端子部に手を触れたり、水に濡らしたりしないでください。
- 極端な温度条件での使用や保管、強いショックなどは避けてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール等の揮発油で拭かないでください。
- ゲームをしない時は、ACアダプタをコンセントから抜いておいてください。
- テレビ画面からできるだけ離れてプレイするようにしましょう。また、一時間に10分ぐらいの割合いで休憩をとるようにしましょう。

# 目次

- [ 1 ] ゲームの<sup>もくてき</sup>目的…………… P 5
- [ 2 ] マルチスタートについて…………… P 5
- [ 3 ] コントローラ各部の<sup>かくぶ</sup>  
<sup>めいしょう</sup>名称と<sup>そうさほうほう</sup>操作方法…………… P 6
- [ 4 ] ゲームスタート…………… P 8
- [ 5 ] フィールドの<sup>せつめい</sup>説明…………… P 12
- [ 6 ] ゲーム中の<sup>ちゅう</sup>コマンド…………… P 15
- [ 7 ] <sup>せんとう</sup>戦闘モード…………… P 18
- [ 8 ] アイテムについて…………… P 21
- [ 9 ] <sup>じゅもん</sup>呪文・<sup>ほうりき</sup>法力…………… P 23
- [ 10 ] <sup>みかた</sup>味方キャラクター…………… P 27
- [ 11 ] <sup>てき</sup>敵キャラクター…………… P 31
- [ 12 ] <sup>しょしんしゃ</sup>初心者のかたへ…………… P 33

## [ストーリー]

ち あか つき  
血がにじんだようなどんよりとした赤い月が  
あんこく やみ よ う と き  
暗黒の闇夜に浮かぶ時……。

ひやくねんらい おんねん けつちやく げんじん しら  
百年来の怨念に決着をつけるため、幻人、白  
いようの すけ あわゆき な しろう こみやまいつとう た ひき た もと  
井妖之助、泡雪奈四郎、籠山逸東太、蓼田素  
ふじ たまずさ つぎつぎ ふか ねむ  
藤、そして『玉梓』………次々と深き眠りか  
め ざ やみ ぐんだん  
ら目覚めていく闇の軍団。

やみ やみ と お よ やみ ひと  
闇は闇に溶け、ひたひたと押し寄せる闇は人  
びと うんめい くる い  
々の運命を狂わせて行った。

そら あんうん よる ぶ き み さけ  
空には暗雲がたちこめ、夜には不気味な叫び  
こえ き よう やま  
声がどこからともなく聞こえる様になり、山  
はい もの かえ こ むら まち げんいん  
に入った者は帰って来ず、村や町では原因が  
き もの とつぜん き  
わからないまま消えてしまう者や突然、気が  
くる ふる ま もの で  
狂ったかのような振舞いをする者が出るよう  
になった。

ひとびと やみ くる  
人々は闇におびえ、苦しんでいた……。

むら ちやうろう よ ひとびと むかし やみ たたか  
村の長老と呼ばれる人々は、昔、闇と戦った  
い つた おも だ  
という言い伝えのことを思い出していた。

それは、<sup>ひかり いちぞく</sup>「光の一族」のことである。<sup>ひかり いち</sup>光の一  
<sup>ぞく やみ たたか</sup>族は闇と戦<sup>で き</sup>うことの出来る者達であり、そし  
<sup>ちゆうしん もの やみ ふう</sup>て、その中心となる者だけが闇を封<sup>で き</sup>じることが出来るという。

そしてここに、やはり闇<sup>やみ</sup>によって運命<sup>うんめい</sup>を狂<sup>くる</sup>わ  
され、<sup>くる はちにん わかも</sup>苦しむ八人の若者がいた。

<sup>いぬやまどうせつ いぬさか け の いぬむらだいかく いぬづかし の</sup>犬山導節、犬坂毛野、犬村大角、犬塚信乃、  
<sup>いぬかいげんぱち いぬ た こぶん ご いぬかわそうすけ いぬ え しん べ</sup>犬飼現八、犬田小文吾、犬川莊助、犬江新兵  
<sup>え かれ</sup>衛。彼らはまだ、自分の定め<sup>じぶん さだ</sup>に氣づいてはい  
ない……だが、彼らは絶望<sup>ぜつぼう</sup>の縁<sup>ふち</sup>から立<sup>た</sup>ち上<sup>あ</sup>が  
らなくてはならない。

<sup>かれ</sup>彼らこそが<sup>ひかり はっけん し</sup>「光の八犬士」なのだから……



# [1] ゲームの目的

あなたは「光の八犬士」の一人となります。  
 そして、人々の話す情報などから、他の八犬士を全て捜し出し、闇を封じることの出来る唯一の人間である里見の「静姫」のもとに集め、戦いの準備をととのえます。

ここでもっとも重要なことがあります。それは、闇を封じするための“ある物”を必ず手にいれておかなくてはならないということです。これがそろえばいよいよ闇の軍団との大決戦です。ゆくてをはばむ闇の軍団の武者や妖怪と戦いつつ、情報を集め、力をたくわえて、闇の軍団の頂点に立つ『玉梓』を倒し、人々に光と平和をもたらしてください。

## [2] マルチスタートについて

「新・里見八犬伝」はマルチ・スタートになっています。

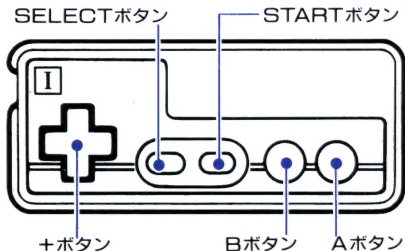
あなたは、スタートの時に『仁・義・礼・智・忠・信・孝・悌』の8つの玉の中から好きな玉を選びます。その玉一つ一つにキャラクターが振り分けられていて、あなたが選んだ玉

を持つキャラクターがスタートするキャラクターとなります。

このゲームでは、スタートするキャラクターによって、ストーリーの進み方が変わってきます。これを「マルチ・スタート」と言い、一度ゲームをクリアした後でも、またキャラクターを換えてゲームを楽しむことができます。8つの玉すべてをクリアするのも楽しいですよ。ぜひ挑戦してみてください。

## [3] コントローラ各部の 名称と操作方法

### [I コントローラ]



## ●<sup>じゅうじ</sup>十字ボタン

キャラクタの<sup>いどう</sup>移動に<sup>しよう</sup>使用します。

また、ウインドが<sup>ひら</sup>開いている時はカーソル(▶)<sup>とき</sup>の移動に使用します。

## ●SELECTボタン

スタートの<sup>とき</sup>時、スタートかコンティニューか<sup>せんたく</sup>を選択します。

## ●STARTボタン

このボタンを<sup>お</sup>押してスタートします。

## ●Aボタン

このボタンでウインドを<sup>ひら</sup>開きます。

<sup>じゅうじ</sup>十字ボタンで<sup>えら</sup>選んだコマンドやアイテムを<sup>けつ</sup>決定<sup>てい</sup>します。

## ●Bボタン

このボタンでウインドを<sup>と</sup>閉じます。

<sup>じどうせんとう</sup>自動戦闘モードでは、このボタンを<sup>お</sup>押せば<sup>じ</sup>自動<sup>どう</sup>モードはキャンセルされます。

## [IIコントローラ]

このゲームでは [IIコントローラ] は<sup>しよう</sup>使用しません。



# [4] ゲームスタート

## 1. タイトル画面<sup>が めん</sup>

ファミコン本体の電源スイッチ<sup>ほんたい でんげん</sup>をOFFにした状態でカセット<sup>じょうたい</sup>をさしこみ、電源スイッチ<sup>でんげん</sup>をON<sup>みじか</sup>にすると、短いデモ<sup>のち</sup>の後タイトル画面<sup>が めん</sup>が表示<sup>ひょうじ</sup>されます。

この時<sup>とき</sup>スタートボタン<sup>お</sup>を押すとゲームセレクト画面<sup>が めん</sup>になります。



## 2. ゲームセレクト画面<sup>が めん</sup>

ゲームセレクト画面<sup>が めん</sup>では、次の3つの項<sup>こう</sup>目<sup>もく</sup>が表示<sup>ひょうじ</sup>されます。

たびにでる

まきものをけす

まきものをうつす



この3つの項<sup>こうもく</sup>目<sup>もく</sup>から1つ選<sup>えら</sup>んでください。

## 〔まきものをけす〕

セーブしてあるデータを消します。

この項目を選択した後に消すまきものを選びます。(まきものを消すときは、まちがいのないように注意してください)

## 〔まきものをうつす〕

セーブしてあるデータを、他のまきものにコピーします。使っていないまきものがない時には、コピーできません。

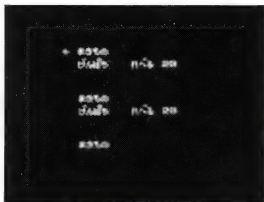
## 〔たびにでる〕

この項目を選ぶと、本当のゲームスタートになります。このコマンドを選んだあとのまきもののセレクト画面で、すでにセーブしてあるまきものを選ぶとそのつづきができます。まだセーブしていないまきものを選ぶと『玉』のセレクト画面になります。

## ●まきもののセレクト

3つの項目の内のどれかを選んで決定するとまきもののセレクト画面になります。

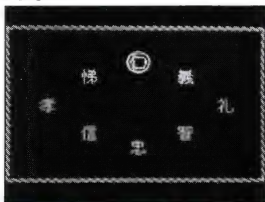
カーソルで選んでAボタンで決定してください。Bボタンを押せばゲームセレクト画面にもどります。



## ●たまのセレクト画面

はじ 始めてゲームをする人や、新しくまきものを  
つく ひと 作った人は、この画面でスタートするキャラ  
クターを選びます。

じゆう じ 十字ボタンの左右で玉を選んで、Aボタンで  
けってい 決定します。

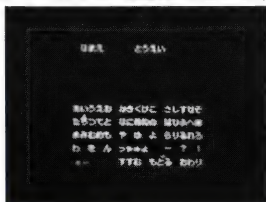


## ●なまえ入れ画面

たま えら 玉を選んだら次にキャラクターの名前を設定  
します。

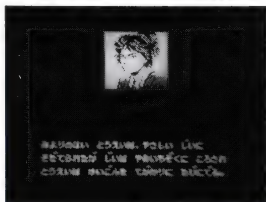
じゆう じ 十字ボタンの上下左右で矢印をあわせ、Aボ

タンで決定します。入力する文字を間違えた場合は「もどる」で訂正することができます。名前は最大4文字まで登録できます。



## ●プロフィール紹介画面

名前の登録がおわったら、あなたの選んだキャラクターのプロフィールが紹介されます。

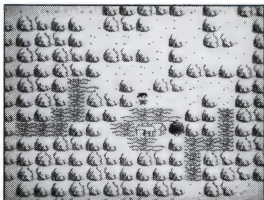


さあ、いよいよ

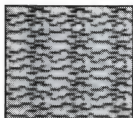
「新・里見八犬伝」のスタートです!

# [5] フィールドの説明

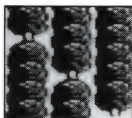
ゲームの基本となる画面です。



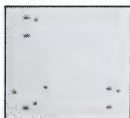
この画面上を歩き回って情報を集めたり、敵の根城などをさがします。



そうげん  
草原

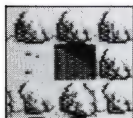


もり  
森



すなち  
砂地

\*自由に歩くことができます。

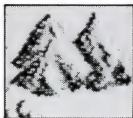


どうくつ

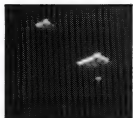
深く暗いどうくつです。  
こういう所は妖怪などが好んで住んでいることがあるので注意が必要です。



いわば  
岩場

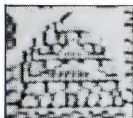


やま  
山

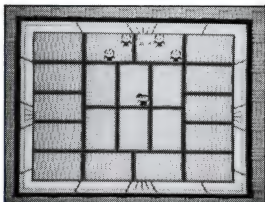


うみ かわ  
海・川

\* これらの場所には入れません。  
ば しょ はい



しろ  
お城



ここにはお殿様がいて「八犬士」であるあなたにいろいろ協力してくれます。  
とのさま はっけん し  
きょうりよく

ここでは、あなた達が次のレベルになるのに必要な経験値を教えてください。  
たち つぎ  
ひつよう けいけん ち おし

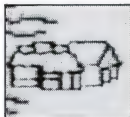
また、「たびのきろく」を書き記す（データの  
か しる

セーブ) ことやゲームの中断<sup>ちゅうだん</sup> (きょうはここ  
まで<sup>おこな</sup> /) もここで行います。

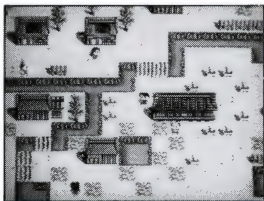
\* 注意: ゲームを中断<sup>ちゅうだん</sup>して本体のスイッチを  
切るときは “必ず”<sup>かなら</sup> ここで『やめる』<sup>えら</sup>を選ん  
でからにしてください。(セーブしたデータ  
が壊<sup>こわ</sup>れるおそれがあります)



むら  
村



まち  
町



むら まち せいかつ  
村や町では、ひとびとが生活しています。つ  
かれた<sup>からだ</sup>体を休めたり、武器<sup>ぶき</sup>や防具<sup>ぼうぐ</sup>、薬草<sup>やくそう</sup>など  
を<sup>か</sup>買ったりすることができます。

## [6] ゲーム中のコマンド

ゲーム中のコマンドはメインコマンドとサブコマンドとにわけられます。

コマンドは基本的に十字ボタンの上下でカーソル(▶)を動かして選び、Aボタンで決定、Bボタンでキャンセルします。

また、サブコマンドの中には十字ボタンの左右でウィンドウが切替わるものがあります。

### [メインコマンド]

Aボタンを押すとこのコマンドのウィンドウが開きます。メインコマンドは次の4つです。

はなす

つかう

みる

じゅもん

### [サブコマンド]

メインコマンドを選ぶと別のコマンドウィンドウが出るものがあります。

これがサブコマンドです。

アイテムの選択や呪文の選択などたくさんのサブコマンドがあるときは、カーソルの左右



で別のアイテムや呪文に切り替わります。

## 【各コマンドの説明】

### ●はなす

主人公以外のキャラクターと話します。  
十字ボタンで主人公を他のキャラクターの隣に移動させて、Aボタンを押し、ウィンドウを開いて「はなす」を選んでください。

### ●つかう

これを選ぶと、サブコマンドとして「つかう」と「はずす」のコマンドがでます。

もちものを使ったり、装備をするときにはこの「つかう」を選んでください。そうするとアイテムのウィンドウに変わりますので、装備するアイテムを選んでください。

このとき、他の人のアイテムを使いたい場合は、十字ボタンの左右で別の人の持物を表示させられます。

また、薬草などのように使う相手のあるものや武器を装備する時などには、パーティ全員の名前がでます。使う相手や装備する人を選んでください。

「はずす」のコマンドで装備をはずします。

パーティの各キャラクターの装備が表示されます。十字ボタンとAボタンで、はずす装備を選んでください。

「つかう」と同じく十字ボタンの左右で別の人の装備に変えられます。

注意：戦闘中にしか使えないコマンドもあります。

## ●みる

「みる」を選ぶとサブコマンドの「ちから」と「あしもと」がでます。

このとき「ちから」を選ぶとパーティ全員の名前が表示されますので、誰の「能力」を見るかをえらんでください。

「あしもと」を選んだ場合は、主人公の足もとを調べます。アイテムなどが落ちていた場合それを拾うことができます。

## ●じゅもん

このコマンドを選ぶと使える呪文が表示されます。使いたい呪文を選んでください。

また、十字ボタンの左右で他の人の呪文に変わります。戦闘中にしか使えない呪文がありますので注意してください。

## せんとう [7] 戦闘モード

フィールド<sup>じょう</sup>上で敵<sup>てき</sup>に出会うと戦闘<sup>で</sup>モードになり<sup>あ</sup>ます。せんとう



戦闘<sup>せんとう</sup>モードでは、まず「自動<sup>じ どう</sup>戦闘<sup>せんとう</sup>」かそうでないかを選びます。自動<sup>じ どう</sup>戦闘<sup>せんとう</sup>の<sup>とき</sup>には「はい」ちがうときは「いいえ」を選んでください。

### じ どうせんとう [自動戦闘モード]

自動<sup>じ どう</sup>戦闘<sup>せんとう</sup>モードでは、すべての敵<sup>てき</sup>を全滅<sup>ぜんめつ</sup>させるまで自動<sup>じ どう</sup>的に戦<sup>たたか</sup>い続<sup>つづ</sup>けます。その時<sup>とき</sup>は回復<sup>かいふく</sup>の呪文<sup>じゆもん</sup>などは使<sup>つか</sup>えませんので注意<sup>ちゆうい</sup>してください。もし、味方<sup>み かた</sup>の誰<sup>だれ</sup>かがやられそうになったりしたときはBボタンで自動<sup>じ どう</sup>戦闘<sup>せんとう</sup>モードを解除<sup>かいじよ</sup>して、回復<sup>かいふく</sup>の魔法<sup>まほう</sup>などをかけてあげてください。自動<sup>じ どう</sup>戦闘<sup>せんとう</sup>モードは、ある程度<sup>ていど</sup>レベルが上<sup>あ</sup>がってから使<sup>つか</sup>ったほうが無難<sup>ぶなん</sup>でしょう。

じ どう                      せんたく                      せんとう                      さん か  
自動モードの選択がすんだら戦闘に参加させる人を選びます。

ちゆう い                      だれ                      かなら                      せんとう                      さん か  
注意：誰かひとりには必ず戦闘に参加しなくてはなりません。

### せんとうちゆう [戦闘中のコマンド]

せんとうちゆう                      つぎ  
戦闘中のコマンドは次の4つです。

たたかう

にげる

つかう

じゅもん

### かく                      せつめい [各コマンドの説明]

#### ●たたかう

そう び                      ぶ き                      たたか  
装備している武器で戦います。

#### ●にげる

せんとう  
戦闘からにげだします。

て き                      に  
敵のレベルによっては逃げられないことがあります。

#### ●つかう

じょう                      おな  
フィールド上での「つかう」のコマンドと同じです。戦闘中にはつかえないアイテムもあります。

## ●じゅもん

呪文フィールド上で「つかう」のコマンドと同じです。戦闘中にはつかえないアイテムもあります。

### [装備に関すること]

パーティ内での武器やアイテムの交換などは、フィールドを歩いているときに「つかう」コマンドを使って行ってください。

装備できるアイテムは、アイテム選択の後に「だれにそうびしますか？」と出てくるので、装備するキャラクターを選んでください。

装備の状態は「みる」、「ちから」で確認してください。キャラクターの状態によって防御力や攻撃力に違いがあります。



## [ 8 ] アイテムについて

### [ 武器 ]

武器は全部で28種類あります。

キャラクターによって武器の効果が違いますので、いちど装備して、力を確認してから使用してください。

### 主な武器

●かたな 一般的な武器です。

●薪割り 武器として使えば意外な威力を発揮します。

●村雨丸 昔より足利氏に伝わってきた刀で細身の刀としては最強です。

●種子島 今のことばでいう「鉄砲」のことです。かなりの威力を持ちます。

### [ 防具 ]

防具は全部で15種類あります。

武器と同様にキャラクターによって効果がちがうので気をつけてください。

防具はヨロイと、カブトの2種類に分けられます。

### 主な防具

●短 甲 最も簡単なヨロイですが、多少の

こうげき じゅうぶんたいこう  
攻撃には十分対抗できます。

●か さ 普通ふつうのみのがさです。防ぼう御ぎ力りきはあ  
まりありません。

●黒装束くろしょうぞく 忍にん者じゃ装束しょうぞくとも呼よばれます。特殊とくしゆ  
糸いとを縫ぬい込こんで作つくってあるため非ひ常じょうに軽かるく防  
御ぼう力りきも高たかいものです。

●南蛮胴なんばんどう 外がい国こく製せいの鉄てつでできた胴どうで、かなり  
高たかい防ぼう御ぎ力りきを持もちます。あおの織だ田のぶ信なが長あいも愛よう用  
していいたと言いわれる逸いつ品びんです。

#### ほうもつ [法物]

これを身みにつけてほうりきいると法こう力かの效あ果くを上げ  
ることができます。

●神涼しんりょうの扇おうき 中ちゅう国ごくより渡わたってきたといれいりよくう靈  
力りきを持もつ扇おうき。仙せん人にんが作つくったといわれていいます。

●光波こうはの数珠じゆす その昔むかし、「役えんの行ぎやう者じゃ」が龍りゅうと  
戦たたかった時とき、手てにりゅういれた龍りゅうの玉たまから削けずり出だして  
作つくった数珠じゆす。

大だい自し然ぜんの力ちからを味み方かたにすることができるといわれ  
ています。

# じゅもん ほうりき **[ 9 ] 呪文・法力**

じゅもん つか  
 呪文は使うキャラクターによって様々な種類  
 がありますので、各キャラクターの使う呪文  
 をしっかりと覚えて使ってください。

## いぬやまどうせつ **犬山導節**

| 呪文名                      | 消費法力      | 効 果   |
|--------------------------|-----------|---|
| ふん 噴                     | すい 水 (05) | たい き ちゅう すいぶん しゅうちゅう<br>大気中の水分を集中させ、<br>てき 敵にぶつけます。 |
| てつ 鉄 ぼう 砲 みず 水 (12)      |           | ふんすい い りよく あ もの<br>噴水の威力が上がった物<br>です。               |
| ひ 飛 しょう 翔 すい 水 (17)      |           | ちか 近くにあるあらゆる水が<br>てき おそ 敵を襲います。                     |
| りゅう が すい げき 龍 牙 水 激 (28) |           | みず りゅう きば てき<br>水が龍の牙のごとく敵を<br>つらぬく//               |
| ばく 爆 らい 雷 は 破 (22)       |           | てんくう かみり<br>天空からの雷をあやつり、<br>ようかい う 妖怪を討つ!           |
| てん ち めつ さい は 天地滅殺破 (68)  |           | ち じょう お じゃあく もの<br>地上に降りし邪悪な者を<br>しょうめつ 消滅させます。     |
| じゅ ばく ふう いん 呪 縛 封印 (15)  |           | てき じゅもん ふう<br>敵の呪文を封じます。                            |
| あ こう ろう やく 阿 好 良 薬 (04)  |           | たいりよく かいふく<br>体力を回復します。                             |



| 呪文名            | 消費法力 | 効 果  |
|----------------|------|--|
| 怪 鬼 炎 (05)     |      | <sup>たい き</sup> 大氣より <sup>ほのお</sup> 炎の <sup>りゅう し</sup> 粒子を <sup>しゅうちゅう</sup> 集中<br><sup>てき</sup> させ敵に <sup>あ</sup> 浴びせます。                                     |
| 炎 玉 破 (12)     |      | <sup>たい き</sup> 大氣より <sup>か きゅう</sup> 火球を <sup>う</sup> 生み出し、<br><sup>てき</sup> 敵を <sup>も</sup> 燃やします。   |
| 変 幻 火 龍 (22)   |      | <sup>ほのお</sup> 炎が <sup>りゅう</sup> 龍となって、 <sup>ようかいたち</sup> 妖怪達<br><sup>たお</sup> をなぎ倒します。  |
| 火 達 磨 地 獄 (35) |      | <sup>ようかい</sup> 妖怪に <sup>ころ</sup> 殺された <sup>ひとびと</sup> 人々の <sup>れい</sup> 霊<br><sup>ほのお</sup> が炎となって <sup>てき</sup> 敵を <sup>おそ</sup> 襲い、<br><sup>くる</sup> 苦しめます。 |
| 暗 黒 照 破 (52)   |      | <sup>あんこく</sup> 暗黒の <sup>やみ</sup> 闇に <sup>ひそ</sup> 潜む <sup>もの</sup> 者に <sup>ひかり</sup> 光を<br><sup>あ</sup> 浴びせ <sup>と</sup> 溶かします。                               |
| 金 縛 り (14)     |      | <sup>きょうりよく</sup> 強力な <sup>じゅばく</sup> 呪縛により <sup>てき</sup> 敵の <sup>うご</sup> 動<br><sup>と</sup> きを止めます。   |
| 地 空 逃 飛 (08)   |      | <sup>ち か</sup> 地下や <sup>めいきゅう</sup> 迷宮などから <sup>いつ き</sup> 一氣<br><sup>だしゅつ</sup> に脱出します。   |
| 阿 好 良 薬 (04)   |      | <sup>たいりよく</sup> 体力を回復します。   |

じゅもんめい  
呪文名しょうひ ほうりき  
消費法力こう か  
効 果

あ こう ろう やく

阿 好 良 薬 (04)

たいりよく かいふく

体力を回復します。

いた のぞ たいりよく かいふく  
痛みを除き、体力を回復

そう じょ く のう

早 除 苦 悩 (08)

させます。阿好良薬より

よく 利 します。

えん じゅ ねん き

延 寿 念 祈 (16)

たいりよく かいふく さいだい ほう  
体力を回復する最大の法  
りきじゅもん  
力呪文です。

てん めい そ せい

天 命 蘇 生 (32)

し もの たまい よ み せ  
死んだ者の魂を黄泉の世  
かい よ もと  
界から呼び戻します。ようかいぐんだん てんしょう  
妖怪軍団を天昇させます。

ま めつ てん しょう

魔 滅 天 昇 (100)

じ ひ ぶか ほうりきじゅ  
もっとも慈悲深い法力呪  
もん い  
文と言えるでしょう。

かぜ

風 の 舞 (32)

どうしてもやられそうな  
とき てき め  
時、敵の目をくらまして  
とうそう  
逃走します。

どく げ ねつ

毒 解 熱 (04)

どく  
毒にやられたとき、この  
じゅもん どく たいがい ほうしゆつ  
呪文で毒を体外へと放出  
させます。

き こう てん

帰 光 天 (32)

じゅもん どな かえ  
この呪文を唱えると帰り  
まち むら つ い  
たい町や村に連れて行っ  
てくれます。

いぬさかし の  
犬坂信乃

じゆもんめい  
呪文名

しょうひ ほうりき  
消費法力

こう か  
効 果

とつ  
突

ふう (05)  
風

とつふう よ てき たた  
突風を呼び敵に叩きつけ  
ます。

ねつ  
熱

ふう  
風

さ じん  
砂 塵

(22)

ねつふう こうおん さ じん  
熱風により高温の砂塵を  
巻き起こして攻撃します。

しん  
真

くう  
空

ざ  
斬

り (38)

しんくう つく だ てき  
真空を作り出し、敵をズ  
タズタに切り裂きます。

は  
破

てん  
天

こう  
荒

(78)

この世のものは思えな  
いほどの天変地異を起こ  
し敵を倒します。

らん  
嵐

ふう  
風

へき  
壁

(18)

め まえ かぜ つく  
目の前につむじ風を作り、  
身を守ります。

む  
夢

ふう  
風

まく  
幕

(28)

しゅうい たつまき  
周囲すべてを竜巻でつつ  
みこみ敵の攻撃を防ぎま  
す。

たつ  
竜

まき  
巻

がえ  
返

し (42)

てん とど きょだい  
天にも届くほどの巨大な  
たつまき よ お ようかい  
竜巻を呼び起こし、妖怪  
を吹き飛ばします。

み かた  
[10] 味方キャラクター



いぬ え しん べ え  
犬江新兵衛

2丁の鎌を振り回す野生児  
で、身のこなしはかなり素  
早い。いつか戦で手柄をた  
て、侍に取り立ててもらお  
うと考えている。  
『仁』の玉を持つ。



いぬかわ そう すけ  
犬川荘助

め くち き  
目も口も効けない不幸な境  
ぐう ころやき しょう  
遇ではあるが、心優しい少  
ねん  
年である。

『一節切りの笛』という『闇』  
の心を持つものをすくませ  
る力をもつ荘助自身にしか  
吹けない笛を持っている。  
『義』の玉を持つ。

いぬむらだいかく

## 犬村大角

あらゆる学問に通じて  
おり、火薬や武器など  
を作ることができる。

ゲーム中に『爆薬』等  
を開発してくれる、魔  
法を使えないキャラク  
ターの味方である。

『礼』の玉を持つ。



いぬさか け の

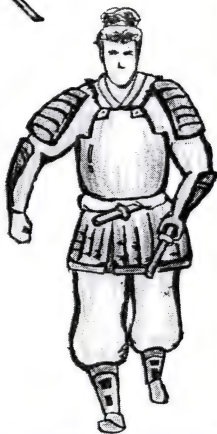
## 犬坂毛野

静かな美女という感  
じであるが、外見に似  
合わず剣術の達人  
である。

実はクノイチだとい  
う噂もある。

『智』の玉を持つ。









しず ひめ  
静 姫

ようかい おそ さと み じょう  
妖怪に襲われた『里見城』  
ただひと り い の こ  
の唯一人の生き残りであり、  
はっけん し ちゅうしん  
八犬士を中心となる。  
やみ たたか ゆいいつ  
闇と戦うことのできる唯一  
にんげん  
の人間とされている。

## てき [11] 敵キャラクター

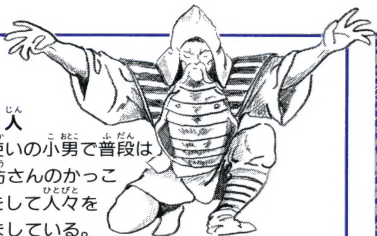
ふな むし  
船 虫

しゅんかん  
見た瞬間、はっとするほ  
どの美人であるが、実は  
さい ろう ば  
142歳(ノ)の老婆である。

わか おんな ひと ち み  
若い女の人を血を満た  
した風呂に入って、若  
さをもっている。







げん じん  
幻 人

どくつか こ おとこ ふ だん  
毒使いの小男で普段は

お坊さんのかっこ

うをして人々を

だましている。

むかし じょうしゅ つか い しゃ  
昔は、ある城主に仕える医者だったのだが、

こともあろうに城主に毒を盛って狂わせた

経歴がある。

たま すき  
玉 梓

せいぜん ぜっせい び じょ やましたかねさだ  
生前は絶世の美女であり、山下実包とともに

に滝田城でぜいたくな暮らしをして、農民

達を苦しめていたが、里見義実によって滅

ぼされた。

とら けいじょう ひ だ たますき くび  
捕えられ刑場に引き出された玉梓は、首を

はねられた…が、突然転がった玉梓の首が

宙に浮かび、「おのれ、里見義実！ われのこ

の恨み、うめの領民、里見のすべての民に

くれようぞ// 女、子供、子々孫々の末にい

たるまで畜生道に追い落とし、煩惱の犬と

して仇を報ずるから、そう思うがいい//」

という、すさまじい呪いの言葉を残し、息

絶えた…といわれている。

## [12] <sup>しよしんしゃ</sup>初心者のかたへ

なかなか、<sup>たたか</sup>戦いがうまくいかない人…<sup>ひと</sup>  
そんな人のためのアドバイスを2つ3つお教<sup>おし</sup>  
えいたしましょう。

### ●<sup>まも</sup>まず<sup>かた</sup>守りから固めること。

<sup>さいしょ</sup>最初は<sup>たいりよく</sup>体力が少ないので、<sup>つよ</sup>強い<sup>てき</sup>敵と<sup>であ</sup>出会った  
<sup>とき</sup>時すぐにやられてしまうことが多いものです。  
まず、<sup>まも</sup>守りから<sup>かた</sup>固めるのが<sup>よ</sup>良いでしょう。

### ●<sup>さいしょ</sup>最初は<sup>まち</sup>町から<sup>あま</sup>あまりはなれぬこと。

<sup>さいしょ</sup>最初は<sup>やど</sup>宿に<sup>と</sup>泊まれるだけのお金<sup>かね</sup>が<sup>た</sup>貯まったら  
すぐに<sup>かいふく</sup>回復することです。<sup>じゅうぶん</sup>十分に<sup>けいけん</sup>経験をつみ、  
<sup>たたか</sup>戦い方<sup>かた</sup>をおぼえ、<sup>たいりよく</sup>体力が<sup>えんぼう</sup>つくまでは<sup>で</sup>遠方に出  
ないのが<sup>よ</sup>良い<sup>おも</sup>と思います。

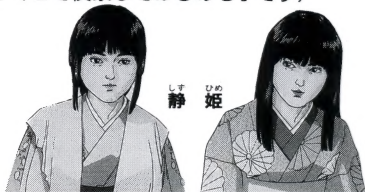
### ●<sup>ぶき</sup>武器は<sup>きん</sup>キチンと<sup>そうび</sup>装備しておくこと。

あたりまえの事ではありますが、<sup>い</sup>意外と<sup>がい</sup>忘れ  
やすいものです。特に「<sup>とく</sup>新・<sup>しん</sup>里見<sup>さと</sup>八犬<sup>み</sup>伝」の  
場合は、<sup>ばあい</sup>最初から<sup>さいしょ</sup>けっこう<sup>よ</sup>良い<sup>ぶき</sup>武器<sup>も</sup>を持っ  
ているキャラクターもいますので、スタートし  
たら<sup>かなら</sup>必ず<sup>かくにん</sup>確認して<sup>そうび</sup>装備しておくことです。

てき ぶん ぶ し  
●敵の分布をよく知ること。

まち ちか すす ほうこう ひ じょう つよ てき  
町の近くでも進む方向によって非常に強い敵  
が、出てくることがあります。

ちゅう い さいしよ いち ど し  
注意しましょう。(ゲームの最初に一度、死を  
かくごで偵察してみるのも手です)



きんだん  
禁断のアドバイス

●スタートしやすいキャラクターを選ぶ。

こ、これは…言っちゃっていいんだろう  
か…じつは『スタートする町の近くに、  
お城がある』というキャラクターがいま  
す。そのキャラクターを使えばちょっと  
進んで、すぐセーブすることが出来ます  
ので、はっきり言って楽です。

ウラワザに近いやり方ですが、「どうしても  
うまく行かない」という場合にのみ使  
ってください。



**Toei Animation Co., Ltd.**

東映動画株式会社・映像事業部

〒160 東京都新宿区新宿5-17-11 白鳳ビル TEL03(200)8587代

© 鎌田敏夫・角川書店・角川春樹事務所/1989 東映動画・マイクロニクス

**FOR SALE and USE IN JAPAN ONLY**

**本品の輸出、使用営業及び賃貸を禁じます。**

**ファミリーコンピュータ・ファミコン** は任天堂の商標です。